

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和4年6月～令和5年3月			
決算額	62,810円	助成金充当額	62,810円	
事業対象者	全地区民	参加人数	170人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上地区自主防災会議 年4回開催 延べ110名 ・川上地区自主防災倉庫備品点検 年5回実施 延べ20名 ・自主防災訓練を1月29日(日) 川上小学校体育館にて実施 40名参加 ・災害時に於ける備蓄品の確保			
事業目標	川上地区の防災連絡網の確立及び防災訓練の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区人口の5%	380人	170人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・今回は3年ぶりに自主防災訓練が出来ましたが、地区民の参加が当初より少なかった。防災意識の啓発活動が思ったよりもできなかったのが要因として考えられる。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・昨年度より川上地区の緊急連絡網の連絡が上手くいきました。 ・災害時に於ける役立つ備品が購入でき良かったです。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・川上ラインネットの登録者数のアップにむけての情報発信に努め、災害対応に重要なツールの一つとして確立して行きたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

体育振興会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和4年5月から令和5年2月			
決算額	0円	助成金充当額	0円	
事業対象者	全地区民	参加人数	0	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか)・新型コロナウイルス感染症拡大の為に事業の実施が難しい状況でした。			
事業目標	・地区の運動会、グランドゴルフ、球技大会を通じて体力とふれあいの向上を図る。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区民の5%	380人	0人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルス感染症拡大の為に行事が実施出来ませんでした。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・次年度に向けての準備が出来ました。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・次年度に向けての「健康づくり事業」を実施する事により、地区の皆様の健康づくりやふれあいの手伝いの意識向上を高める。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	①	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	①	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

学校運営協議会

事業名	3	小・中学校連携事業			
事業期間	令和4年6月～令和5年3月				
決算額	40,000円	助成金充当額	40,000円		
事業対象者	川上小・中学校の生徒及び川上地区の諸団体	参加人数	100人		
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上小・中学校の連携教育の推進、事業サポート、地域連携、あいさつ運動等				
事業目標	・川上小・中学生との連携教育の推進と学校と地域の連携を図る。				
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績		
	地区民の1%	100人	100人		
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・今一歩、子供たちとふれあう機会が少なかったけれども目標達成にむけて努力を続けて達成する事が出来ました。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・川上小・中学校の生徒さんへの地域で見守り育てる仕組みの構築のための備品購入ができました。 ・子供たちの健全育成に関わる人材育成。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・学校運営協議会のメンバーの見直しが必要です。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的			1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	②	3
	今後も事業継続できますか		1	②	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

コミュニティ推進協議会

事業名	4	川上地区大運動会		
事業期間	令和4年6月から11月			
決算額	440,861円		助成金充当額	437,757円
事業対象者	全地区民		参加人数	0
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・行事は、最終的に中止になりました。但し、事前の準備の為にプログラムや看板の設置をおこないました。 ・来年度に向けての備品の補充を図りました。			
事業目標	川上地区の年1回の運動会に参加することにより、地域住民との連帯感と絆を深める。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区民の1割	760人	0人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルス感染症拡大の為に行事が直前で実施することが出来ませんでした。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・事業自体が直前で中止になった為に事業効果は得られていません。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・日頃、顔を合わせない住民の絆をより深めることと、準備に関して、積極的に地区の方に参加して頂けるような体制が今後重要となります。 ・自己評価に関しては、事前準備と実施した場合の両方で評価しました。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

コミュニティ推進協議会

事業名	5	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和4年5月～令和5年1月			
決算額	170,793円	助成金充当額	170,793円	
事業対象者	全地区民	参加人数	200人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・夏まつり、文化祭、しめ縄飾り、どんど焼きの事業を実施予定でしたが、しめ縄飾りとどんど焼き事業は実施できましたが、夏まつりは直前に中止となり文化祭は規模を縮小となりました。しかしながら夏まつりの事前準備は実施しました。			
事業目標	・地区コミュニティ行事を実施することにより地域の方々のふれあいと絆を深める。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区民の10%	800人	200人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルス感染症拡大の為に行事が思う様に実施出来ませんでした。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・思う様に実施出来ませんでした。それでも地区の皆様が地区行事に参加される気持ちが伝わってきて、その点については良かったと思います。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・地区のコミュニティ行事は少子・高齢化を迎えたいま、人々のふれあいと絆、そして連帯感を築くために重要になる為にこれからも工夫をこらしていく事業を実施していきたいと思ひます。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	①	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

コミュニティ推進協議会

事業名	6	コミュニティ行事推進事業		
事業期間	令和4年6月～令和5年3月			
決算額	172,700円		助成金充当額	172,700円
事業対象者	地区民		参加人数	80人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・コミュニティ行事を運営する事前と当日準備の為に不足していた備品を購入することにより令和5年度に実施する行事をスムーズにする。			
事業目標	・次年度の行事開催に向けての準備を行う。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区民の15%	1100人	80人	
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因) ・事業目標は達成する事が出来ましたが、数値目標である人数に関しては事業内容についての会議に出席された人数です。			
今後の課題等	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・次年度の行事開催に於いて準備や当日の開催にむけて負担軽減に効果がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	7	高齢者支援事業		
事業期間	令和4年4月から令和5年2月			
決算額	619,530円	助成金充当額	300,000円	
事業対象者	川上地区の高齢者	参加人数	330人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・高齢者対象のスマートフォン講習会 ・お楽しみ昼食 ・米寿対象者への記念品			
事業目標	川上地区に住んでいる高齢者対象のスマートフォン教室や敬老行事を通じて皆様の交流を深める。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	川上地区の高齢者の4%	300人	330人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・スマートフォン教室は近年、関心が高まり達成する事ができました。 ・昨年度に比べて行事が縮小されましたが実施することが出来た。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・ふれあいセンターへ足を運んで頂いて、日頃会えない方々と交流が出来て良かったです。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・高齢者対象の事業として大変必要な事業であり、現在は、ふれあいセンターが中止に行っていますが 今後は地域の方が主体となって行事を運営して行く事が増々重要になって行くと思います。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

コミュニティ推進協議会

事業名	8	地域づくりに関する事業		
事業期間	令和4年6月～令和5年3月			
決算額	355,720円		助成金充当額	340,240円
事業対象者	全地区民		参加人数	800人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上地区のこれからの地域計画を新たに進めていく上で、色々な行事を開催している事を多くの方々に知ってもらおう。 ・川上ラインネットの登録者数を増やす。			
事業目標	・川上ラインネットの登録者を増やすための方法を考えて、様々な場面の活用促進を図る。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区民の15%	1,100人	800人	
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因) ・川上ラインネットからの情報と登録者が欲しい情報に少しズレがあるように思われた。			
今後の課題等	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・地域情報を発信する方法を考える事ができました。来年度は、川上独自のホームページ作成にむけて進んでいきたいと思えます。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3



(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会川上支部

事業名	9	ゴミ減量化・環境に関する事業		
事業期間	令和4年5月から令和5年3月			
決算額	281,211円	助成金充当額	10,000円	
事業対象者	全地区民	参加人数	250人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・雑草撲滅運動、宇部市一斉空き缶拾い、ふれあいセンター周辺の環境整備を実施する。			
事業目標	・月1回のゴミの分別指導(各自治会のゴミ減量化推進委員の活動)と日頃からの川上地区全体の整備活動の推進			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	地区民の4%	300人	250人	
事業目標	(達成できた、又は、できなかった要因) ・ほぼ事業目標は達成することが出来ました。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・ゴミ減量化の推進とゴミ分別の意識の向上が図れました。 ・リサイクルと循環型社会の普及に効果がありました。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・SDGsを通じて自分たちが今後重要な問題となる事を認識して考える事が必要となる。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3